

山梨県立ふじざくら支援学校 相談支援部通信 第4号 令和7年10月吉日発行 文責:池谷 健

長く続いた残暑も落ち着き、秋の装いが感じられる季節となりました。

今年度が始まり、早くも半年が過ぎました。園や学校、また、関係諸機関の皆様には、これまでも本校の相談支援活動につきまして、御活用と御協力をいただきありがとうございました。今回は、訪問支援をさせていただく中で相談の多い、学習障害(ディスレクシア)について紹介させていただきます。今後も、本校の相談支援活動の御活用と御協力をお願いいたします。

学習障害(ディスレクシア)について

学習障害とは、基本的には知的発達の遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する、または、推論する能力のうち特定のものの修得と使用に著しい困難を示すもので、その中でも、ディスレクシアとは、会話は普通にでき、知的にも標準だが、文字情報の処理(読み書き)がうまくいかない状態のことです。

音韻性ディスレクシア

・文字と音を結びつけることが苦手・読みから意味を想起することが苦手例)「り」「ん」「ご」のまとまりの言葉として理解できない

ディスレクシア

表層性ディスレクシア

・文字の形を認知することが苦手 例)文字が歪んで見えたり、二重に 見えたりして形が認識できない。

視覚処理が苦手

音韻性ディスレクシアの支援

(1)文字と音がスムーズに繋がるようにする。

「あ」を見たときに「あ」の音であることが分かり、「あ」の音がスムーズに出るようにする。

②文字をまとめて単語として読めるようにする。

ひらがなを並べて単語にして、意味や視覚的なイメージを読み方だけでなく覚えていく。

< | 3 | I

③読みやすくする工夫や支援を行う。

文字の拡大、行間をあける、読み上げ、助詞や接続詞に色や印をつける。

- 例) あしたこうえんでさっかーをします
 - ・スラッシュ…あした/こうえんで/さっかーを/します
 - ・行間あけ…あした こうえんで さっかーを します

音韻処理が 苦手

表層性ディスレクシアの支援

(1)目の使い方を練習することで「見る力」をつける。

- ・眼球運動トレーニング
- ・視覚間認知トレーニング
- ・ボディーイメージのトレーニング







②教材や教具の工夫

- ・見やすい工夫…文字の拡大や見やすいフォント、リーディングスリットの使用
- ・書きやすくする工夫…マス目の大きいノート、パソコンの使用

③ゲーム感覚の教材の使用

・漢字ゲームアプリ、部首から漢字を組み合わせるゲームなど



WAVEs 検査の紹介

OWAVEs検査とは?

子どもが学習上の困難を抱える場合に、「視知覚」「目と手の協応」 「眼球運動」の3領域についての検査を行い評価を行うものです。 この検査は、「見る力」の評価を行うことで、弱い部分を見つけ、 適切な支援の方法を検討していくことを目的としています。

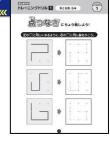
〇検査の利点

検査では、線なぞりや形あわせなどの様々な検査を行います。 弱点に合わせてトレーニングドリルを行うことで、弱点の改善に つなげることができます。

在籍している児童・生徒で「見る」ことへの困難さがあったり、 気になったりする児童・生徒がいましたら本校相談支援部で検査を 行うことも可能ですので、気軽にご相談ください。







【訪問支援、研修支援その他の相談等について】

本校の訪問支援の申し込みやその他の相談等について、電話で連絡していただくこととなっていますが、 不在なことが多くご迷惑をおかけしています。そこで、今後は…

- ① 電話での申込…0555 72 5161 →不在の場合は折り返し連絡します。
- ② メールでの申し込み…E-mail: chiiki@fujizaky.kai.ed.jp
 ☆訪問支援、研修支援の申し込み→希望日、時間等を数日記入ください。
 ☆その他の相談→簡単な内容をご記入ください。

具体的なことはこちらから折り返し連絡させていただきます。引き続き、よろしくお願いします。





山梨県立ふじざくら支援学校

相談支援部 担当:小山ひとみ 齋藤友希 池谷健 勝俣葉月 白鳥瑞葵 〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津 6663-1

TEL 0555-72-5161 FAX 0555-72-5164

E-mail chiiki@fujizaky.kai.ed.jp HP http://www.fujizaky.kai.ed.jp

